

# 令和2年度第5回 浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和2年11月26日(木) 午前10時00分～12時00分

2 開催場所 浜松市役所 51会議室

### 3 出席状況

エリア連絡会名	所属	出席者氏名
中エリア連絡会	中障がい者相談支援センター	藤川 晴海
	中区社会福祉課	飯塚 康敬
		佐藤 真輝
東エリア連絡会	東障がい者相談支援センター	玉木 祐次郎
	東区社会福祉課	久野 加津夫
西・南エリア連絡会	西・南障がい者相談支援センター	後藤 翔一郎
	西区社会福祉課	安間 俊弘
	南区社会福祉課	内藤 淳
北エリア連絡会	北障がい者相談支援センター	本宮 早奈映
	北区社会福祉課	梶田 和彦
浜北・天竜エリア連絡会	浜北・天竜障がい者相談支援センター	今田 将晴
	浜北区社会福祉課	島田 佐栄実
	天竜区社会福祉課	内山 敦子
	相談支援事業所シグナル	尾関 ゆかり
事務局	障がい者基幹相談支援センター	雨宮 寛
		山下 由佳
		松井 亮
		岸 直樹
		永田 貴裕
	障害保健福祉課	生活支援第2グループ

### 4 議事内容

#### (1) 他協議会活動状況報告

精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム推進連絡会  
医療的ケア児等支援協議会

- (2) 専門部会報告
  - ・相談支援部会 計画相談ワーキング  
委託相談評価ワーキング
  - ・権利擁護部会 虐待対応ワーキング
  - ・地域生活部会 こどもワーキング
- (3) エリア連絡会活動報告
- (4) 地域体制強化共同支援加算について
- (5) その他

5 会議録作成者 障害保健福祉課生活支援第2グループ 山内

6 記録の方法 発言者の要点記録  
録音の有無 無

## 7 会議記録

### (1) 他協議会活動状況報告

○精神障害にも対応した地域包括ケアシステム推進連絡会について

担当者より資料を基に説明

- ・自立支援協議会「退院して地域で暮らそう部会」を協議会化。代表者会議の座長は浜松医大看護学部の木戸先生。
- ・精神障がいのある人が地域の一員として安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、障害福祉、介護、住まいなど、包括的に地域で支える仕組みを構築することを目的とする。
- ・課題ごとのワーキンググループを設置。(事例検討、ピア、住まい方、アウトリーチ)
- ・会議の傍聴可能。

○医療的ケア児等支援協議会

担当者より資料を基に説明

- ・医療的ケア児等全数把握調査、災害時支援の進捗状況、医療的ケア児を持つ保護者への意見を伺う会について報告

<意見>

- ・医療的ケア児等の災害時個別支援計画作成の更新時期等、運用や中身はどうか。支援計画は誰が中身をチェックしていくのか。1人事業所の相談員にとっては責任が重いのではないかと。支援計画を立てるにあたって研修が必要になるのではないかと。  
⇒(事務局)現場の意見を聞きながら検討を進めていく予定。
- ・他協議会とは連携していくべき。それぞれの協議会で何をしているのかの見える化が必要ではないかと。  
⇒(事務局)今後も本会議において他協議会の報告の場を設ける。

## (2) 専門部会報告

### ○計画相談部会 計画相談ワーキング

- ・第1回市全体会での委員からの意見を踏まえ、計画相談における仕組みづくり等の検討を進める。
- ・ワーキングメンバーは、前回メンバーに区担当者1名を追加する。
- ・スケジュールは年度内までの活動とし、仕組みづくり等の案を取りまとめる。
- ・各エリアにおいて、12/28までに計画相談支援事業所からの意見、提案事項等の取りまとめをお願いしたい。

#### <意見>

- ・相談支援専門員連絡会でも課題としていることであるため、相談支援専門員連絡会からも意見の吸い上げをしていく方が良い。  
⇒(事務局) 相談支援専門員連絡会事務局へ相談する。

### ○計画相談部会 委託相談評価ワーキング

- ・評価項目の大枠を決め、それを更に細かい項目に落とし込んでいる段階。
- ・委託相談が自分たちの活動を振り返るきっかけ、気づきが目的であるため、点数化は考えていない。

#### <意見>

- ・委託相談センターの相談員個人ではなく、組織の評価としてもらいたい。  
⇒(事務局) センターの機能評価が目的のため、個人評価はしない。
- ・点数化してレーダーチャートにすることで、委託相談にとって取り組みが足りていないところがわかりやすくなるのではないかと。カテゴリー毎に点数化するなど検討してはどうか。
- ・委託相談としてどのような取り組みをしているのか、委託相談の活動報告書代わりになるようなものができると良いのではないかと。

### ○権利擁護部会 虐待対応ワーキング

- ・受理から初動期辺りまでを話し合いを進めており、窓口の一本化を検討している。

#### <意見>

- ・窓口が一本化することで、全て区で対応することにならないか。
- ・窓口が一本化することで区は判断がしやすくなるのではないかと。

### ○地域生活部会 こどもワーキング

- ・11/24 アセスメントツール研修会を開催。12/8はアセスメントツール使用体験を目的とした事例検討会を開催予定。ネットワークづくりも兼ねたグループワークを実施する。

<意見>

- ・今後、各エリアで研修会を開催していくにあたり、受講している事業所の把握のため、受講者名簿を提供してもらいたい。

(3) エリア連絡会活動報告

○中エリア

- ・市全体会は3/3開催予定。
- ・ネットワーク会議は2/17にZoomにて開催予定。
- ・地域課題検討部会：外国籍の方の支援をテーマに事例検討会を開催。外国籍の方を対象とした社会資源の情報収集、整理を始めている。
- ・人財部会：事業所紹介のフォーマットを作成中。
- ・啓発部会：障がい者週間に市役所でパネル展示予定。視覚障がいの方への対応方法をイラストで掲示、こども食堂や認知症カフェなど居場所をまとめたチラシの配布。

○東エリア

- ・エリア活動周知のため動画撮影を進めている。
- ・短期型課題解決部会：「共生型」のテーマで、高齢障害者、若年性認知症、介護保険2号被保険者について居場所等の検討予定。2月までには形にしていきたい。
- ・当事者意見交換会：10/28に3障害東区担当者相談員と意見交換実施。まずは、所属団体の活動している場に東センターも参加し、活動状況や困りごとのヒアリング等を実施し、いずれは座談会や啓発活動につなげることを検討したい。
- ・センターの活動で放課後等デイサービス訪問実施。事業所側から教育との連携に関する課題を提案があり、学校の先生の協力を得て事例検討会を含め、研修会を開催予定。

○西・南エリア

- ・新型コロナウイルスの影響に関して事業所調査実施。希望する事業所には西区役所でのカタログ販売を行なった。
- ・10/26に西区こども部会において「愛着障がいの理解と家族支援」の研修会開催。

○北エリア

- ・第1回報告会、第2回全体会を2月18日に開催予定。
- ・北区を知ろう部会では、実態調査を含めた取り組みを行い、地区の実態や特性、課題の把握につなげていく。
- ・事例検討部会は月1回開催し「課題の事例集約シート」を使用して課題を集約している。
- ・こども部会では「北区にあったらいいシート」を使用して、北区にある社会資源を集約中。1月にはライフステージに沿った切れ目ない支援をテーマに研修会を開催する。

○浜北・天竜エリア

- ・エリア連絡会だよりを構成員に送付して、エリア活動の周知をしている。
- ・特別支援学校に通学する肢体不自由児の卒業後の進路について、福祉サービスの現状と課題について協議をするエリア合同部会を始める。

(4) 地域体制強化行動支援加算について

資料を元に事務局より記録表と実施スキームについて説明

<意見>

- ・本加算について、計画相談支援事業所への周知も必要になるのではないかと。  
⇒(事務局)対応を予定している。

(5) その他

- ・障がい者基幹相談支援センターより連絡事項

2月26日 16時よりオンラインで実績報告会を実施予定。当日の視聴ができない場合にも、1週間程度視聴可能の対応をする予定。

次回企画会議：1月26日(木)10時～